

## ■編集後記

---

みなさんこんにちは。

2020年度 停車場編纂委員長兼旅行・鉄道研究部部長の浅沼です。

今年度の部誌『停車場』は、いかがでしたでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年とは異なる形での発行となってしまいましたが、今年度も、何とか発行までたどりつくことができました。私自身は、中一の頃から、停車場を毎年執筆してきたのですが、今年は、表紙の作成などの仕事も加わり、困難の連続でした。今年度も発行することができたのは、部員、OBの方々、顧問の先生方のおかげです。

個人的な話になりますが、私は、小学生の頃から鉄道が好きで、鉄研に入ることが、大きな夢でした。願いは叶い、2016年4月、高輪に入学し、鉄研の見学に初めて行ってから4年半、気がついたらもう高校2年生です。鉄研旅行、体育祭でのリレー、男子校フェスタ、オープンキャンパス、全国高等学校鉄道模型コンテスト、高学祭と、さまざまな行事に参加してきました。昨年の体育祭のリレーで、ランナーとして走ったこと、男子校フェスタの鉄道クイズ大会で優勝したこと、オープンキャンパスや模型コンテスト、高学祭などで、スタッフとして接客したこと、鉄研旅行で日本全国に行ったこと……。どれも楽しいことばかりではなく、トラブルなどもありましたが、鉄研での活動の全てが、私にとっての一生の思い出です。

昨年11月、部長に就任してから1年、新型コロナウイルス流行による休校措置や各種イベントの開催形態の変更や中止などで、予定していたことができなくなることが多々あり、苦難の連続でしたが、小学生の頃からの夢であった「鉄研」において、部長として最後の1年間を過ごせたことは、本当に幸せに感じます。至らぬ点もあったかと思われませんが、私としては、最善を尽くしてきたつもりです。そして、ここまで部長としてやることが出来たのは、支えてくれた部員の皆や、顧問の先生方などのおかげです！

最後になりますが、編集、校閲をしてくれた部員の皆、先生方、表紙の印刷をしていただいた東京カラー印刷様、製本を下さった有限会社 PSP 様にこの場を借りて感謝申し上げます。

鉄研と『停車場』の今後の更なる発展を願い、この辺で筆を置きたいと思います。

今後も高輪学園 旅行・鉄道研究部をどうぞよろしくお願ひします。

2020年12月

高校2年 浅沼 亮